

横浜市芸術文化教育プラットフォーム

コーディネーター会議

アーティストが学校へ

2024年7月11日(木) @港北区民文化センターミズキーホール 音楽ルーム

配布資料の確認

- ・次第
- ・スライド資料
- ・コーディネータープロフィール一覧
- ・コーディネーター連絡先一覧
- ・先生用マニュアル
- ・チラシ、広報物（STスポットのもの）
- ・封筒
- ・各団体チラシ、広報物 ※後ほどお配りします

横浜市芸術文化教育プラットフォーム

事務局

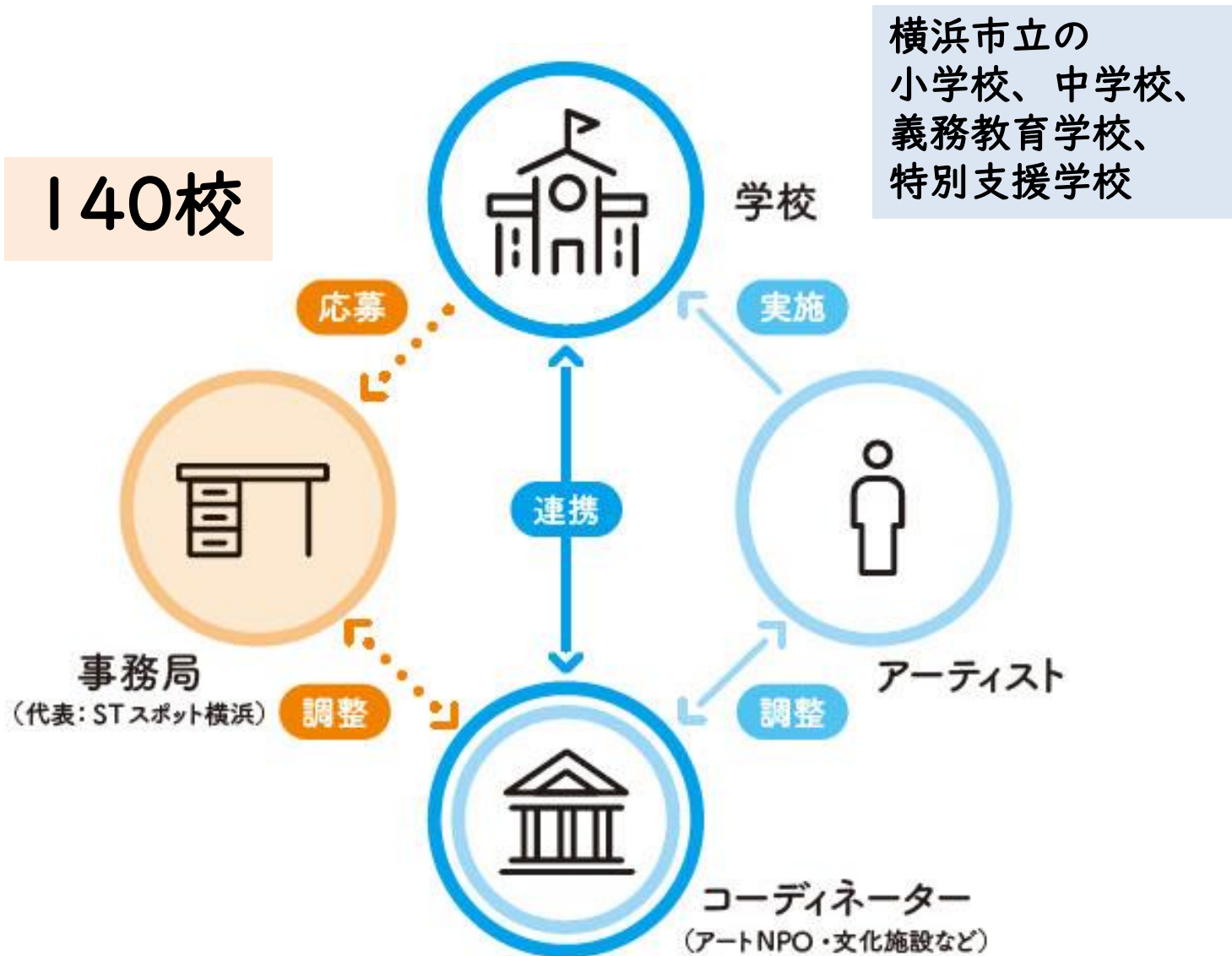
- 横浜市にぎわいスポーツ文化局
- 横浜市教育委員会
- 横浜市芸術文化振興財団 経営企画・ACYグループ
- STスポット横浜



1

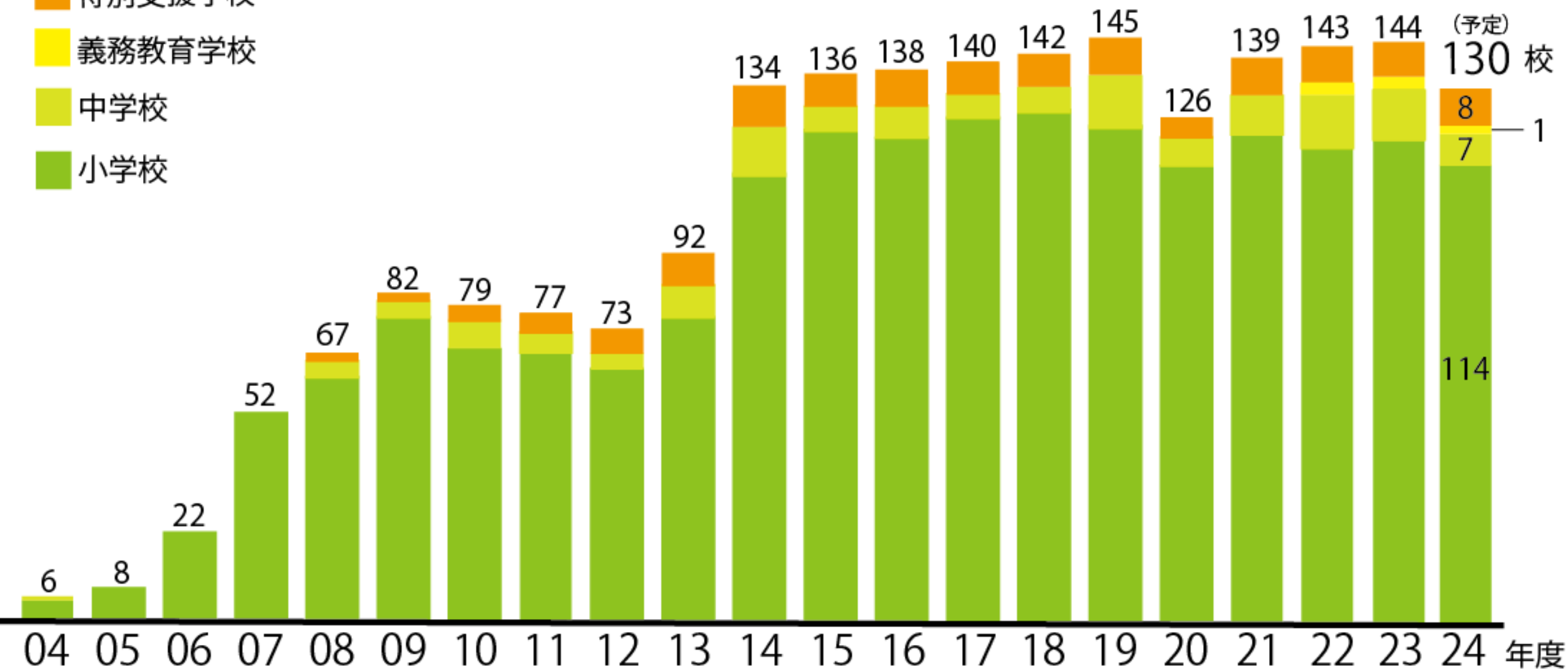
令和6年度の実施予定

応募校数

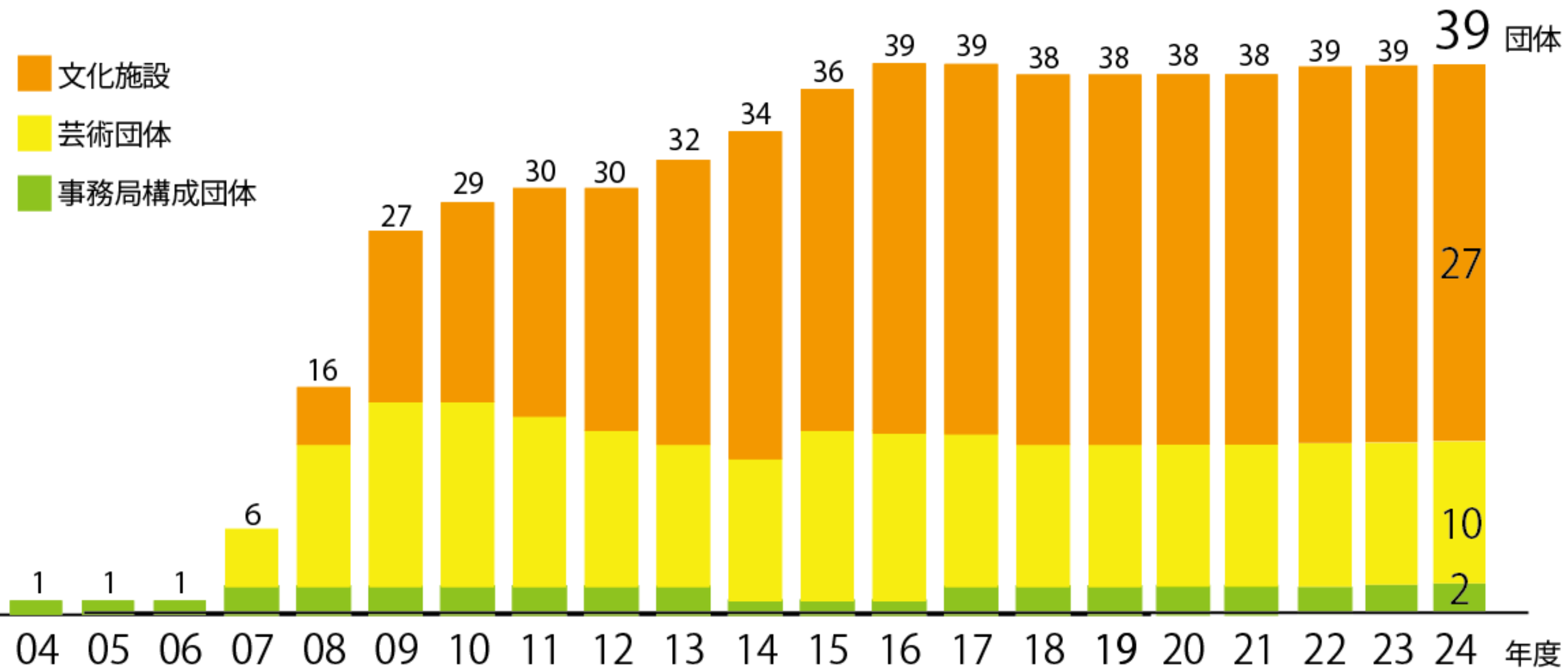


実施校数の推移

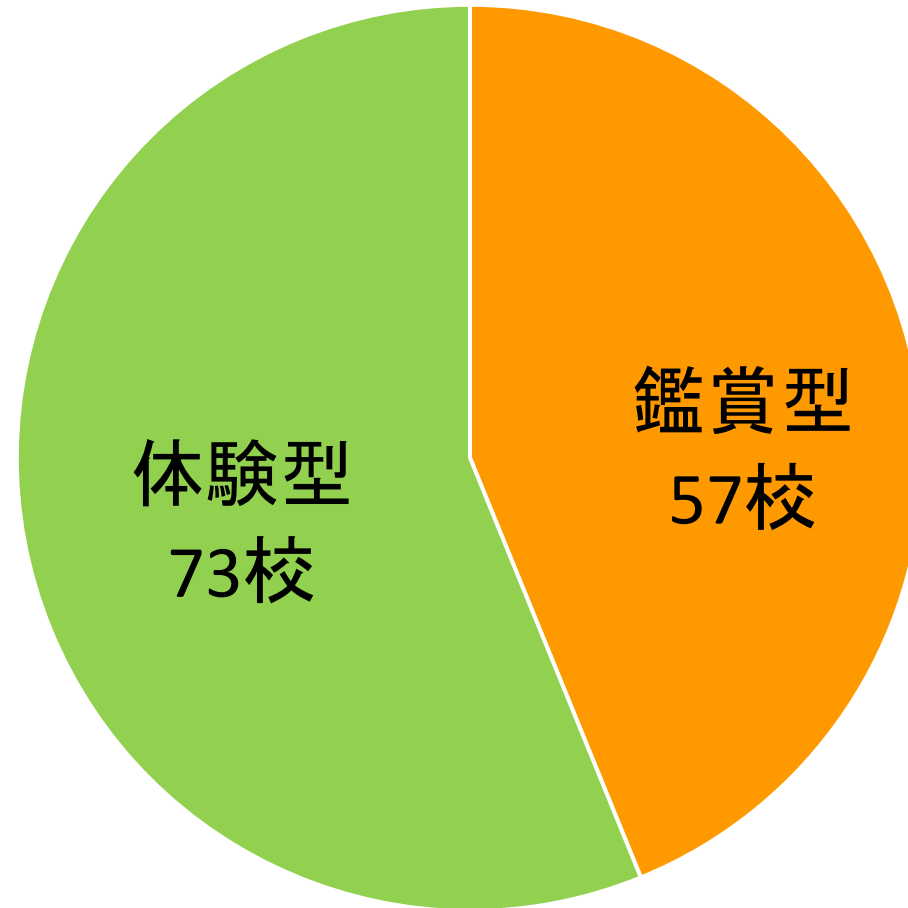
- 特別支援学校
- 義務教育学校
- 中学校
- 小学校



コーディネーター数の推移



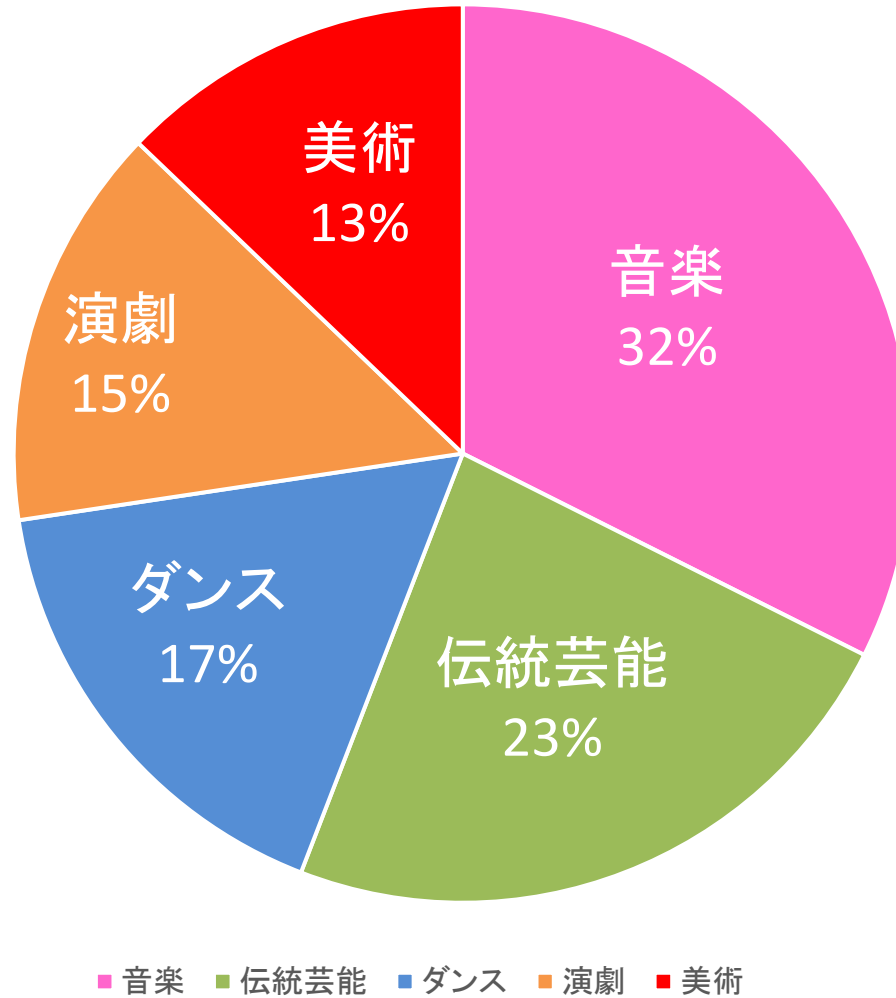
種別



■ 鑑賞型 ■ 体験型

※130校で実施予定。採択時点。

希望ジャンル別



※採択時点の希望。複数回答あり

自己紹介

- お名前
- ご所属の団体名
- お知らせしたいこと
(今年のイチ押しの事業など！
なんでも大丈夫です)
- (あれば)配布物の説明

※お一人当たり**1分**程度





2

令和5年度の事業報告データから

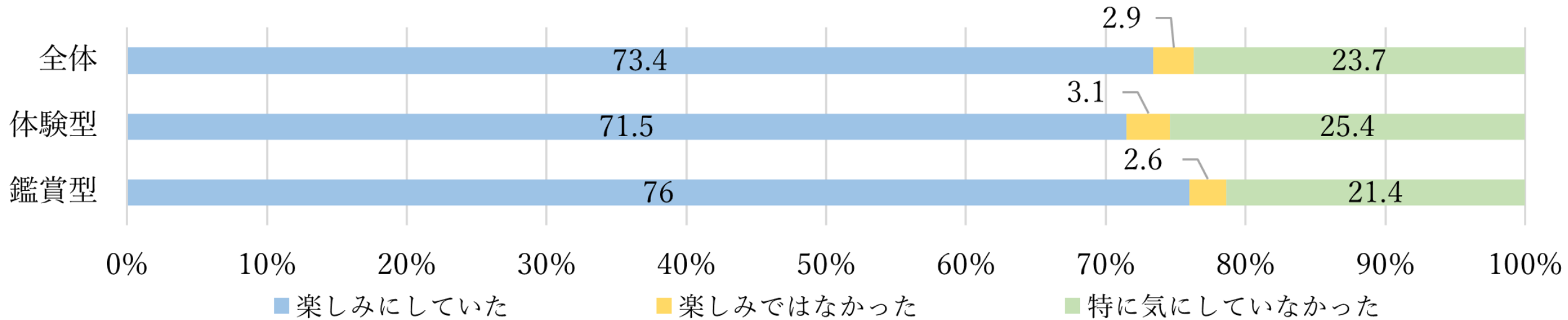
児童の様子など

- ・プロのパフォーマンスに触れるチャンスが少ないので、**貴重な体験**だった。
- ・普段、興味のない子が一生懸命／楽しんで取り組んだ。
- ・**新たな価値観**が生まれた。こんなことをしてもいいんだ、失敗してもいいんだ、**と考える幅が広がった。**
- ・自分たちで作り出したということが、大きな**自信**になった。
- ・**のびのび**とした姿を見ることができた。
- ・**他者とかかわることの良さ**を感じられた。

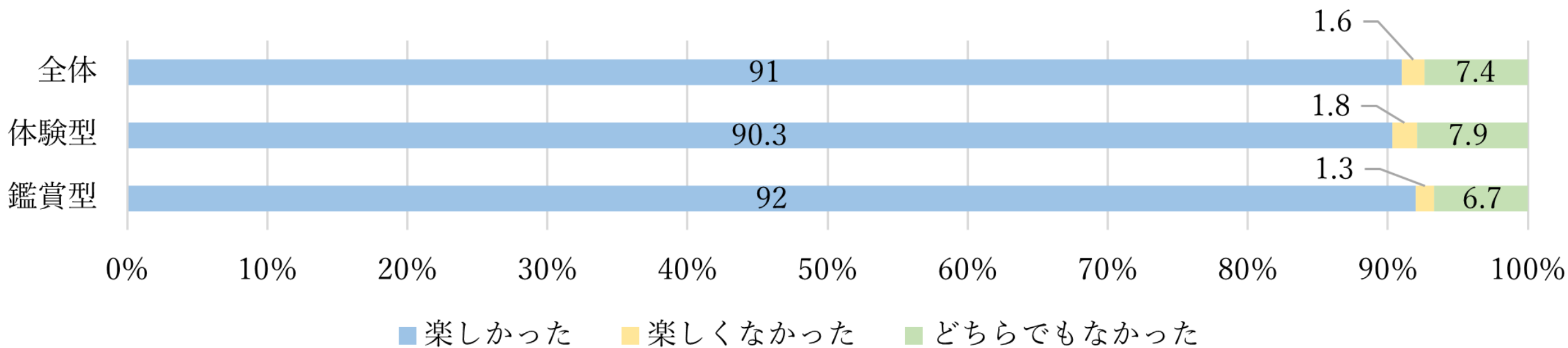
先生の気付きや今後の授業に活かせそうなこと

- ・今後の授業で取り入れていけそうなところを見つけられた。
学びになった。
- ・専門知識に関する悩みを相談でき、自分の今後の指導の指針になった。
- ・難解な内容でも、子どもたちは自分なりに理解して楽しんでいた。子どもたちの可能性を教員がつぶしてはいけないと思うようになった。

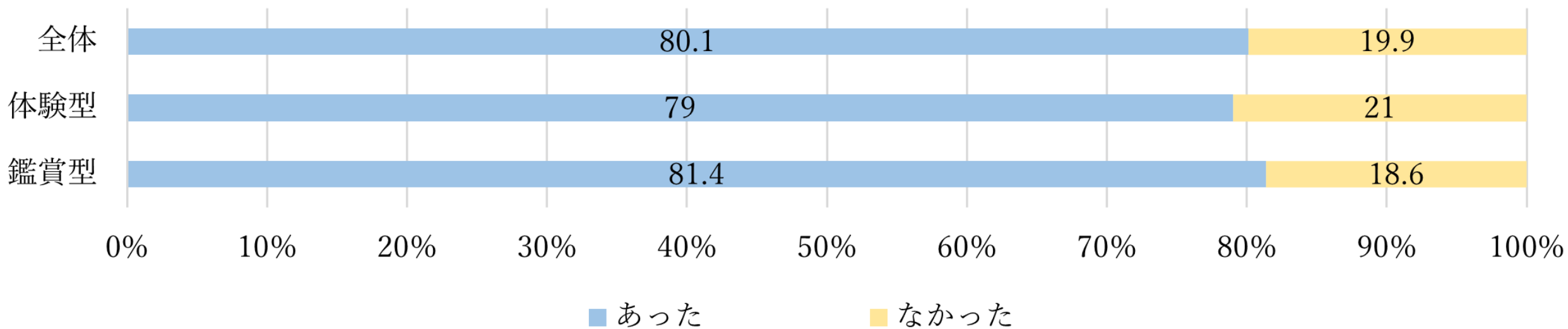
今回の授業を前から楽しみにしていましたか？



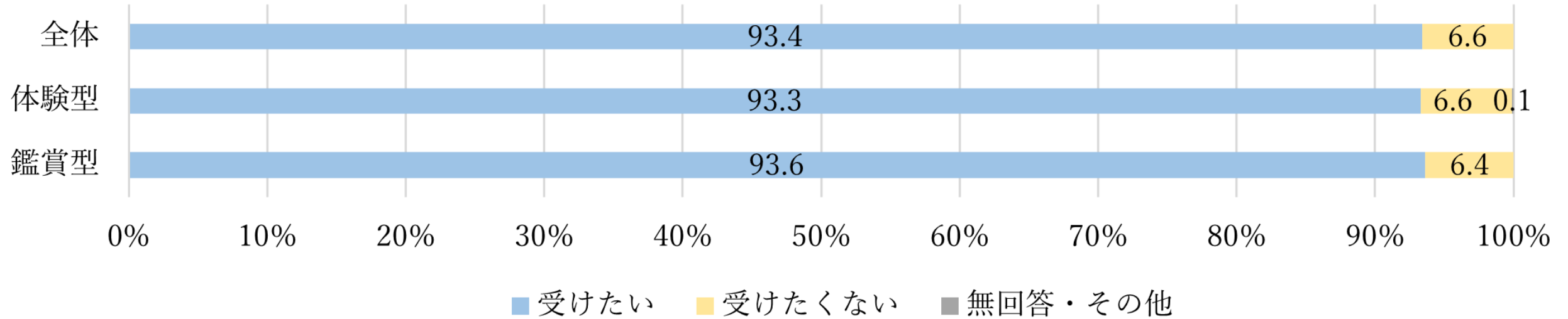
授業は楽しかったですか？



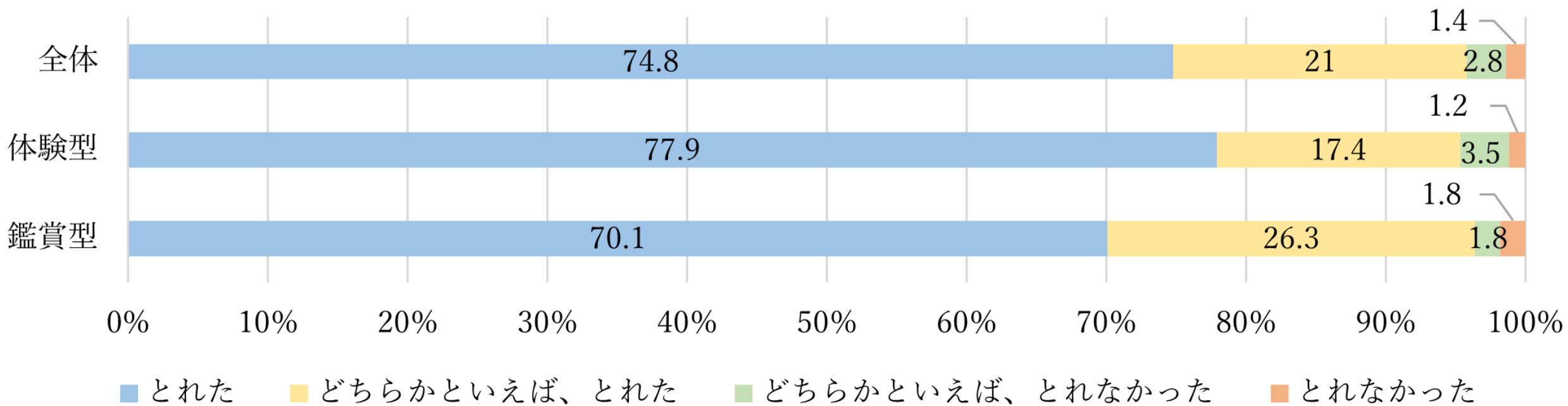
自分から楽しんだり、発見したりしたことはありましたか？



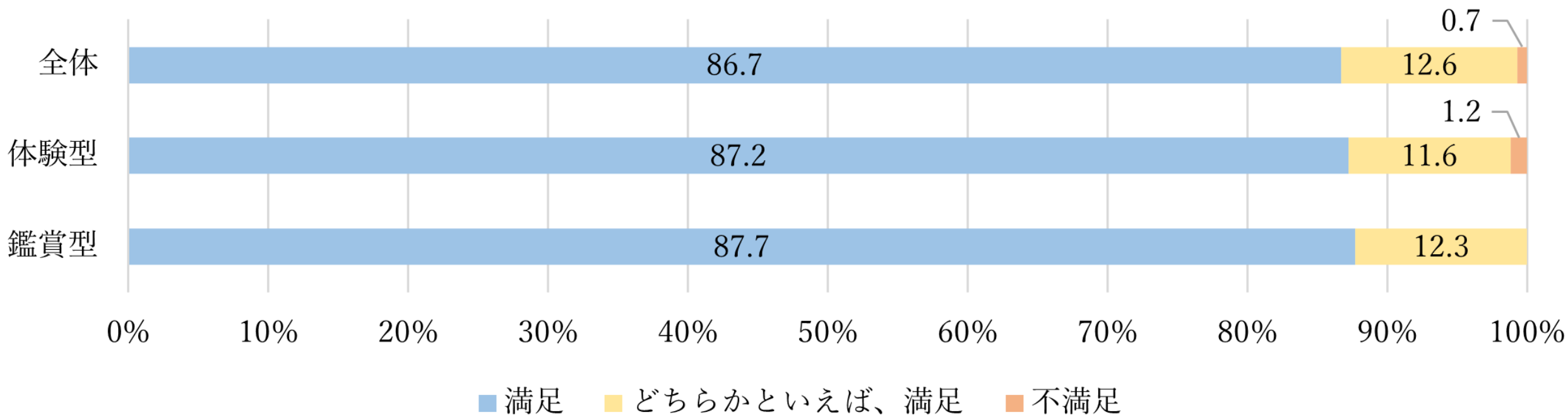
今回のような授業をまた受けていますか？



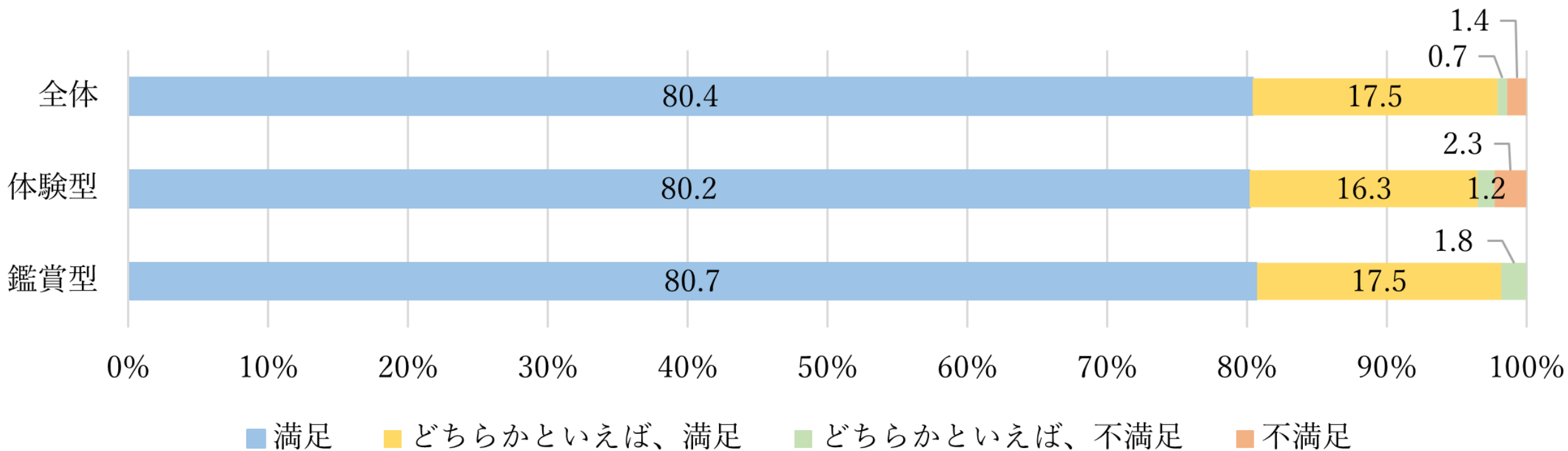
実施にあたって、コーディネーターと 適切なコミュニケーションをとることはできましたか？



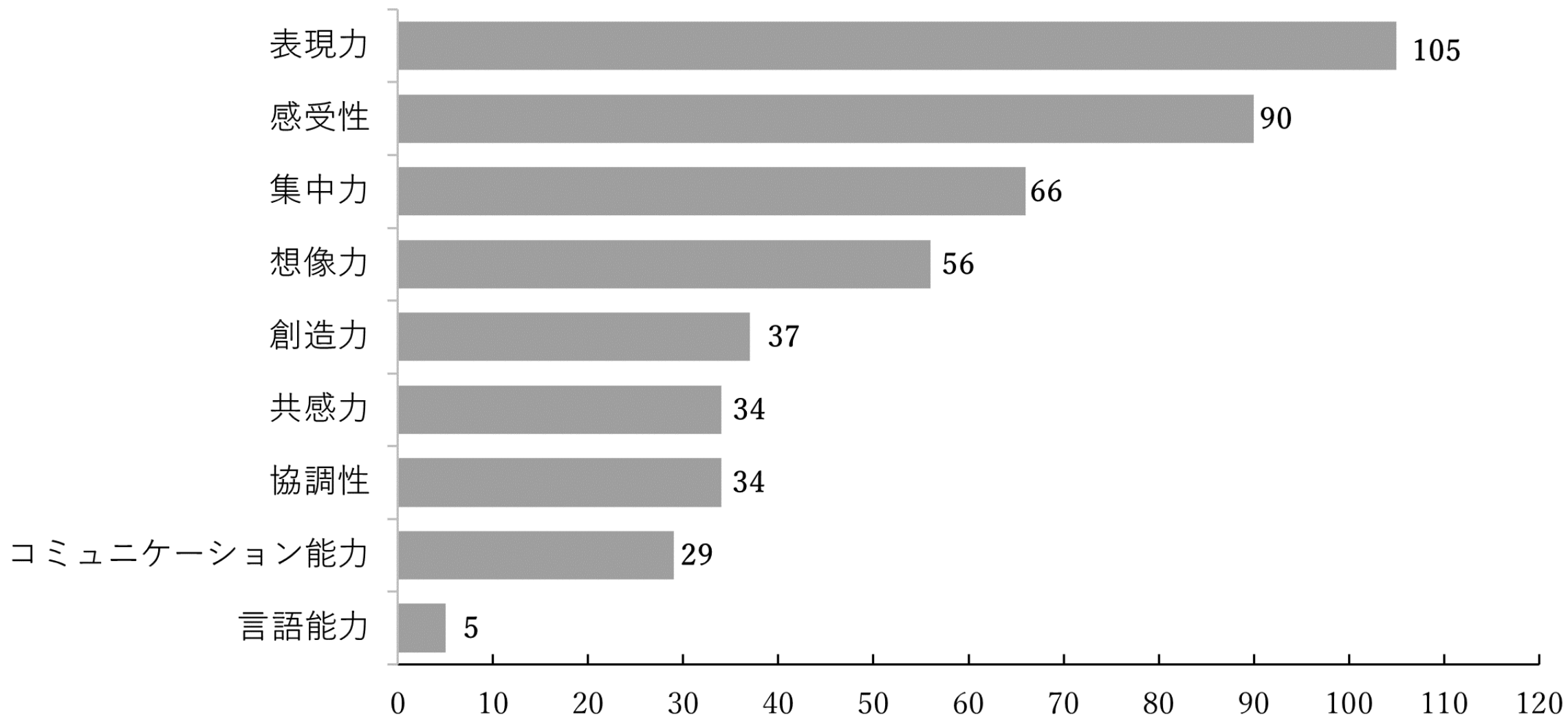
子どもたちはプログラムに満足していたようでしたか？



先生のねらいに照らして、
今回のプログラムは満足できるものでしたか？



今回の取組により、子どもたちにとって力がついたと思われる項目（複数回答）





1

文化施設と地域コミュニティ

博物館は、有形及び無形の遺産を研究、収集、保存、解釈、展示する、社会のための非営利の常設機関である。博物館は一般に公開され、誰もが利用でき、**包摂的であって、多様性と持続可能性を育む**。倫理的かつ専門性をもって**コミュニケーション**を図り、**コミュニティの参加とともに**博物館は活動し、教育、愉しみ、省察と知識共有のための様々な経験を提供する。

博物館は（中略）地方公共団体、学校、社会教育施設その他の関係機関及び民間団体と相互に連携を図りながら協力し、当該博物館が所在する**地域における教育**、学術及び文化の振興、文化観光（中略）その他の活動の推進を図り、もつて地域の活力の向上に寄与するよう努めるものとする。

劇場、音楽堂等は、文化芸術を継承し、創造し、及び発信する場であり、人々が集い、人々に感動と希望をもたらし、人々の創造性を育み、人々が共に生きる絆を形成するための地域の文化拠点である。また、劇場、音楽堂等は、個人の年齢若しくは性別又は個人を取り巻く社会的状況等にかかわらず、全ての国民が、潤いと誇りを感じることでできる心豊かな生活を実現するための場として機能しなくてはならない。その意味で、劇場、音楽堂等は、常に活力ある社会を構築するための大きな役割を担っている。

さらに現代社会においては、劇場、音楽堂等は、人々の共感と参加を得ることにより「新しい広場」として、地域コミュニティの創造と再生を通じて、地域の発展を支える機能も期待されている。また、劇場、音楽堂等は、国際化が進む中では、国際文化交流の円滑化を図り、国際社会の発展に寄与する「世界への窓」にもなることが望まれる。



社会教育とコーディネーター

教育による学習

鳥取県ウェブサイト「社会教育の推進」、国立社会教育研究所「社会教育の内容と方法・形態」などをもとに作成、2024

集合学習（集会学習＋集団学習）

【社会教育】

学習者の関心に応じた
広く社会における学習

- 国や自治体の講座
- 大学等の公開講座
- カルチャースクール
- 個人経営のピアノ教室
- 企業内教育
- 職業訓練施設の教育

【学校教育】

学校の教育課程として
行われる学習

- 幼稚園
- 小学校
- 中学校
- 特別支援学校
- 高校
- 大学
- 社会人大学院

【家庭教育】

- 保護者への支援
- 個々の家庭で行われる保護者等から子への教育

個人学習

+

- 施設利用学習
- 媒体利用学習
- 相談室機能を利用した学習
- 通信教育

=【生涯学習】

横浜市内の社会教育施設

文部科学省「社会教育調査」より作成、2021年度、類似施設を含む

公民館	1
図書館	19
博物館 (歴史, 芸術, 民俗, 産業, 自然科学等)	32
青少年教育施設	8
女性教育施設	5
体育施設	781
劇場, 音楽堂等	39
生涯学習センター	0

地域コーディネーターの持続可能な体制の整備

中央教育審議会答申「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた 学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」、2015

今後、地域コーディネーターの役割は、これまでのように学校支援活動や放課後子供教室といった各活動ごとの担当にとどまらず、**より広い視野で地域における学校との協働体制を作っていくことが必要**である。

また、地域コーディネーターによるコーディネートは、

- 地域住民が主体となって活動する場合
- PTAが主体となって活動する場合
- **NPO等と協働して活動する場合**
- **公民館など社会教育施設等を拠点に活動する場合**

など地域や学校の実情に応じて、様々な態様で行われている。

どのような場合であっても、地域に根付いていく継続的な取組を行うことができるよう、持続可能な体制を整備していくことが必要である。

学校と地域の協働活動における地域コーディネーターの役割と必要な知識・技術

国立教育政策研究所社会教育実践センター「地域学校協働活動推進のための地域コーディネーターと地域連携担当教職員の育成研修ハンドブック」、2016

体制づくり

- 目的・ビジョンの共有
- パートナーシップの構築
- マネジメントの推進

関係づくり

- 情報収集・整理・分析・提供
- 情報発信
- 情報セキュリティ
- 多様な主体との連携・協働

活動づくり

- 協働活動への助言
 - ファシリテーション
- プログラムの充実
 - アクティブラーニング
- 学びを通じた地域づくり

3

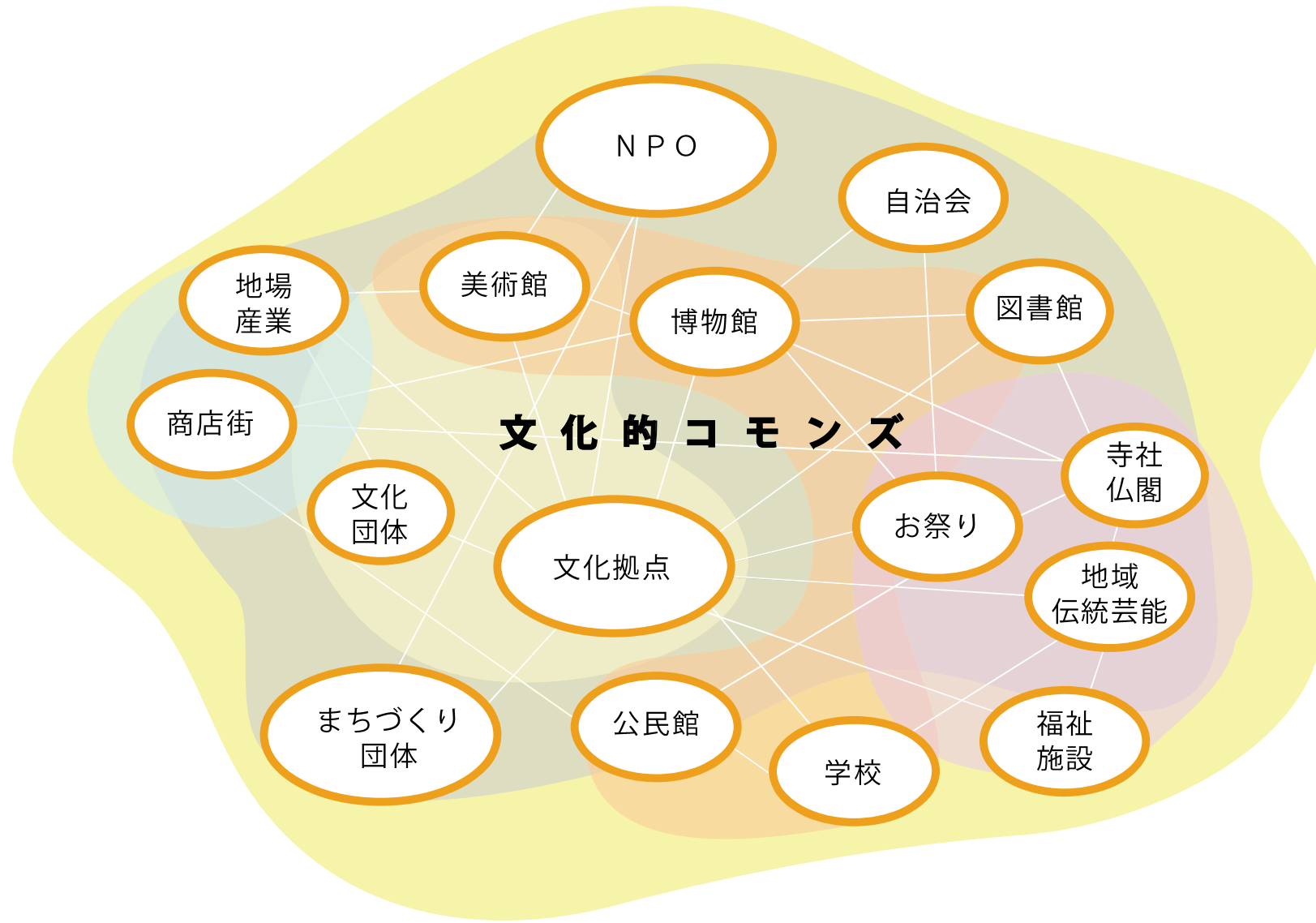
地域と文化芸術をつなげる
コーディネーター

文化的コモンズとは何か

地域創造「地域における文化・芸術活動を担う人材の育成等に関する調査研究報告書」、2016

文化的コモンズ

- 地域の共同体の誰もが自由に参加できる入会地のような文化的営み

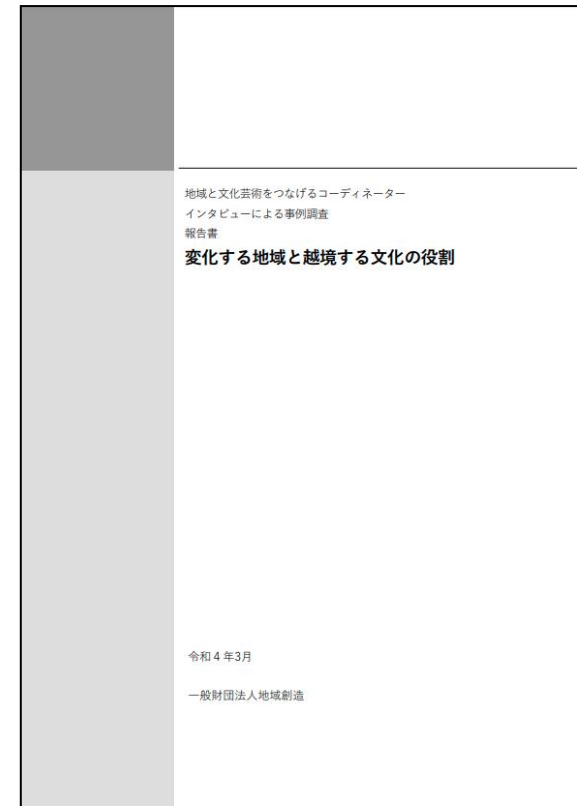


変化する地域と越境する文化の役割

地域創造 令和3年度「地域と文化芸術をつなげるコーディネーター インタビューによる事例調査」報告書、2021

報告書の概要

- 調査の目的
地域と文化・芸術のつなぎ役であるコーディネーターの活動を具体的に紹介することで、“これから”求められる人材のあり方について考察を行い、課題の整理や目指すべき将来像を検討すること
- 調査・発行
一般財団法人地域創造
- 調査受託
株式会社ニッセイ基礎研究所 芸術文化プロジェクト室
吉本光宏、森隆一郎、太田真奈美
- アドバイザー
野村政之、若林朋子、小川智紀
- 報告会
2022年7月26－27日「地域創造フェスティバル2022」で開催



変化する地域と越境する文化の役割

地域創造 令和3年度「地域と文化芸術をつなげるコーディネーター インタビューによる事例調査」報告書、2021

劇場・創造・文化の場づくり



文化の「場づくり」に力を注ぐ

B7 別の力が蓄電される場

B8 場づくりをアートと捉えて、場づくりの初期設定に力を注ぐ

B9 居場所のない人の居場所

B10 無目的で居られる場

B11 人と人の間にある場

変化する地域と越境する文化の役割

地域創造 令和3年度「地域と文化芸術をつなげるコーディネーター インタビューによる事例調査」報告書、2021

コーディネーターに求められる姿勢



余白や「ゆるさ」、「聴く力」を大切に

D10 余白や隙間、決まり事がないところから生まれるもの

D11 「ゆるい」マネジメントが、さまざまな「かかわりしろ」を生む

D12 来るものは拒まず受け入れてみる、連携先を絞らない

D13 生活と地続きの施設として、地域の話聞くために、相談を事業化する

お話に困ったら...

- * 先生との目標の共有／先生にどう関わってもらうか
(どう学校プログラムの意義を伝えるか、主体的に関わってもらうかなど.....)
- * 授業のふりかえり、フィードバック
(アーティストの手応えと先生の手応えをすり合わせる)
- * 文化施設／NPO団体 と 地域／学校／子どもたち
どう関われるか
- * コーディネーターの役割
(社会教育／「場づくり」／マネジメントの余白、聴く力)

事務局からのお知らせ

- ① 中間報告(実施予定シート)を、
8月2日(金)をめぐりに、お送りください
- ② 教師のためのワークショップ
【特別支援教育】
7月31日(水)
10:30~12:00 @川上北小学校
【美術】 2月初旬実施の予定
【音楽】 邦楽系の内容で、
12~3月のどこかで実施予定。

※詳細は、連絡網にてお知らせします

事務局からのお知らせ

③ 記者発表とニュースレター(教員向け)...毎月発行

各校の学校プログラムの予定を発表しています。

内容にご興味あれば、コーディネーター同士
ぜひご連絡を取り合ってください。

横浜市芸術文化教育プラットフォーム
コーディネーター会議

ご出席ありがとうございました！

この後、
港北区民文化センターミズキーホールの
施設見学をご案内いただきます。
ぜひご参加ください！

※会場には戻ってこないのので、荷物は持って
いってください。

アーティストが学校へ